

はじめに、あなたご自身のことについてうかがいます。

問1 あなたの性別はどちらですか。

1. 男性

2. 女性

問2 あなたの年齢はおいくつですか。

() 歳

問3 あなたは八王子市に住まわれて何年ですか。

() 年

問4 あなたのお住まいの町（住所で八王子市の次に来るもの）はどちらですか。

() 町

問5 あなた自身も含めて、一緒に住んでいるのは何人ですか。

() 人

問6 あなたと一緒に住んでいるのはどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|-------------|------------|------------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. あなたの配偶者 | 3. あなたの子ども () 人 |
| 4. あなたの父 | 5. あなたの母 | 6. あなたの孫 |
| 7. あなたの兄弟姉妹 | 8. あなたの祖父 | 9. あなたの祖母 |
| 10. その他 () | | |

問7 あなたのお住まいは次のうちどれですか。（○はひとつ）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 持ち家（一戸建て・マンションなど） |
| 2. 住まいを借りている（一戸建て・マンション・アパート・公営住宅など） |
| 3. その他 () |

問8 あなたの職業は次のうちどれですか。（○はひとつ）

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 派遣・契約社員 |
| 3. パート・アルバイト（学生を除く） | 4. 自営業 |
| 5. 学生 | 6. 家事専従 |
| 7. 無職 | 8. その他 () |

問9 あなたの世帯の昨年の総収入は次のうちどれですか。(○はひとつ)

1. 100万円未満	2. 100万円～200万円未満
3. 200万円～300万円未満	4. 300万円～400万円未満
5. 400万円～600万円未満	6. 600万円～800万円未満
7. 800万円～1000万円未満	8. 1000万円以上
9. わからない	

地域での暮らしについてうかがいます

問10 あなたは、地域という言葉聞いたとき、どの範囲を思い浮かべますか。

(○はひとつ)

1. 隣近所	2. 町会・自治会	3. 小学校区
4. 中学校区	5. 町(問4のような)	6. 市全体
7. その他()		

問11 あなたは以下のどの組織に加入していますか。(○はひとつ)

1. 町会・自治会	2. マンションの管理組合
3. いずれにも加入していない	

問12 あなたが現在お住まいの地域での暮らしやすさについて、どの程度満足していますか。(項目ごとに○はひとつ)

	かなり 満足 している	まあ満足 している	どちらとも いえ ない	やや 不満 である	かなり 不満 である
①隣近所などのおつきあい	1	2	3	4	5
②自治会・町内会やボランティアなどの地域活動	1	2	3	4	5
③地域の防犯体制	1	2	3	4	5
④地域の防災体制	1	2	3	4	5
⑤高齢者が安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
⑥障害者(児)が安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
⑦子どもが安心して暮らせる環境	1	2	3	4	5
⑧健康に関する相談体制	1	2	3	4	5
⑨病院など医療機関の対応	1	2	3	4	5
⑩総合的な暮らしやすさ	1	2	3	4	5

問 13 あなたに悩みや不安があったり生活に困ったりした時などには、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 | 3. 友人・知人 |
| 4. 近所の人 | 5. 職場の人 | 6. 市の相談窓口 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 社会福祉協議会 | 9. ボランティア |
| 10. かかりつけ医* | 11. 高齢者あんしん相談センター | 12. 民間の電話相談 |
| 13. 警察 | 14. その他() | 15. 誰もいない |
| 16. 誰にも相談したくない | | |

※[かかりつけ医]とは・・・日常的な診療や健康管理等を行ってくれる身近な医療機関のことで、ふだんの健康管理、病気の初期治療のほか、大病院での検査や治療が必要かどうかの判断、紹介などをしてくれます。

問 14 あなたは、日頃、隣近所とどのようなつきあい方をしていますか。(○はひとつ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 困った時には相談したり、助け合ったりしている |
| 2. 一緒にお茶を飲んだり、留守のときに声をかけあう程度 |
| 3. たまに立ち話をする程度 |
| 4. 会えばあいさつをかわす程度 |
| 5. つきあいがほとんどない |
| 6. つきあいをしたくない |

問 15 今後、隣近所とはどのようなつきあい方を望んでいますか。

(問 14 の選択肢の番号からひとつ選んで、番号を下の□に記入してください)

◆「民生委員・児童委員」ってどんな人?◆



東京都民生委員・児童委員キャラクター
「ミンジー」

日々の暮らしのなかで、様々な困り事や心配ごとを抱え、誰かに相談したいと思うことがありませんか。そんな時に身近な相談相手となり、皆さんと行政や専門機関等をつなぐパイプ役となる役目を担っているのが、民生委員・児童委員です。高齢者の一人暮らしや失業、子育てなどによる不安、介護や障害の手続きなど皆さんが抱える福祉的な問題について、親身になって相談にのっています。現在市内では 450 名程の民生委員・児童委員が地域で活動しています。

問 16 あなたが、高齢や病気、事故などで、生活に困ったり日常生活が不自由になっ
たりしたとき、地域の人にどのようなことをしてほしいですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声かけ	2. ちょっとした買い物やゴミ出し
3. 食事作りや掃除や洗濯の手伝い	4. 通院の送迎や外出の手助け
5. 子どもの預かり	6. 親族の介護や見守り
7. 話し相手や相談相手	8. 不調時に、医療機関などに連絡
9. その他 ()	10. 特にない
11. わからない	

問 17 あなたは、地域でおきる生活上の問題に対して、住民相互の協力関係が必要だ
と思いますか。(○はひとつ)

1. かなり必要だと思う	→	問 17-1 へ
2. まあ必要だと思う		
3. あまり必要だと思わない	→	問 17-2 へ
4. ほとんど必要だと思わない		
5. どちらともいえない		

問 17-1 (問 17 で「1. かなり必要だと思う」「2. まあ必要だと思う」に○をつ
けた方にお聞きします。) 地域の人たちが協力して、取り組んでいくことが
特に必要なことは、どのようなことだと思いますか。(○は2つまで)

1. 自治会・町内会やボランティアなどの地域活動
2. 地域の防犯体制づくり
3. 地域の防災体制づくり
4. 高齢になっても安心して暮らせる環境づくり
5. 障害があっても安心して暮らせる環境づくり
6. 子どもが安心して暮らせる環境づくり
7. 気軽に運動できたり、健康づくりに関して学習できる環境づくり
8. その他 ()
9. わからない

問 17-2 (問 17 で「3.あまり必要だと思わない」「4.ほとんど必要だと思わない」
に○をつけた方にお聞きします。) 必要ないと思う理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 他人とのかかわりをできるだけ持たない暮らしを求めているから
2. 個々の生活は一人ひとりの責任・自覚の問題であるから
3. 住民相互の協力関係にあまり期待していないから
4. 友人、知人との結びつきがあれば十分であるから
5. 地域の問題や課題は、行政が全面的に対応すべきであるから
6. その他 ()
7. わからない

問 18 近所で高齢や病気、事故などで、生活に困ったり日常生活が不自由になったり
した世帯があった場合、あなたは誰に相談していますか。

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 | 3. 友人・知人 |
| 4. 近所の人 | 5. 職場の人 | 6. 市の相談窓口 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 社会福祉協議会 | 9. ボランティア |
| 10. かかりつけ医 | 11. 高齢者あんしん相談センター | 12. 民間の電話相談 |
| 13. 警察 | 14. その他 () | 15. 誰もいない |
| 16. 誰にも相談しない | | |

問 19 近所で高齢や病気、事故などで、生活に困ったり日常生活が不自由になったり
した世帯があった場合、あなたができることはどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 2. ちょっとした買い物やゴミ出し |
| 3. 食事作りや掃除や洗濯の手伝い | 4. 通院の送迎や外出の手助け |
| 5. 子どもの預かり | 6. 親族の介護や見守り |
| 7. 話し相手や相談相手 | 8. 不調時に、医療機関などに連絡 |
| 9. その他 () | 10. 特にない |
| 11. わからない | |

◆「思いやり駐車スペース」を設置しています◆



(看板)

体調がすぐれないなどの理由で、施設入口近くに駐車したいのに、空きスペースがなくて困ったことはありませんか。八王子市では、障害のある方、妊娠中の方、乳児を連れていらっしゃる方、高齢の方、一時的にケガをされている方など、長距離移動するのがつらい方が優先的に使える駐車スペースの整備を進めています。目印はこの看板。現在、多くの市の施設に設置しており、また、市内の民間施設等への設置も支援しています。皆さんの「思いやり」に根ざした駐車スペースをぜひご活用ください。

問 21-3 (問 21 で「2.いいえ」に○をつけた方にお聞きします。) 地域での活動に参加していないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 興味や関心がないから | 2. 機会がないから |
| 3. 時間がないから | 4. 自分の生活で精一杯だから |
| 5. 仕事が忙しくて余裕がないから | 6. やりたい活動がないから |
| 7. 自分の趣味や余暇活動を優先したいから | |
| 8. 現在の活動内容に不満だから | |
| 9. 活動の内容や参加の方法がわからないから | |
| 10. その他 () | |
| 11. 特に理由はない | |

問 22 あなたが、今後参加したいと思う地域での団体 (現在参加している地域での活動も含む) をあげてください。

(問 21-1 の選択肢の番号からひとつ選んで、番号を下の□に記入してください)

問 23 あなたが、今後参加したいと思う地域での活動の分野 (現在参加している地域での活動も含む) をあげてください。

(問 21-2 の選択肢の番号からひとつ選んで、番号を下の□に記入してください)

問 24 あなたは、他の街で活動に参加したり、テレビや新聞等を見る中で、八王子市でもこのような地域での活動を行ったらよい、と思うものはありますか。具体的にお書きください。

◆「ボランティアセンター」ってどんなところ?◆

「ボランティアをしてみたい!」と思っても、実際に活動しようとするとうしたら良いか分からないことや不安がありますよね。一方で「こうしたお手伝いをしてほしい」「一緒に活動をしてほしい」といったボランティアニーズをお持ちの方もいらっしゃるかと思います。ボランティアセンターでは、こうした方々の相談に乗り、ボランティアのマッチングや活動支援を行っています。

問 25 あなたは、ボランティアが活動を行う際、どのような費用が支払われるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 仕事に対する報酬
2. 金銭以外（金券やチケット、ポイントなど）の報酬
3. ボランティア活動に関わる実費（必要な材料費など）
4. 交通費
5. 事故等に備えた保険料（ボランティア保険など）
6. いかなる費用も支払われるべきではない
7. わからない |
|--|

問 26 あなたが、ボランティアによる支援を自分が受け入れることを想像したとき、どのような条件を整えば受け入れやすいと考えますか。(項目ごとに○はひとつ)

	必要な条件だ	望ま あ れ ば い	特 に な ら な い
①普段から相手の顔や名前を知っている	1	2	3
②急な依頼でも引き受けてくれる	1	2	3
③事前に内容や注意を説明してくれる機会がある	1	2	3
④利用するための時間や条件があらかじめ明記されている	1	2	3
⑤利用していることが近隣に知られない	1	2	3
⑥費用を支払わなくてよい	1	2	3
⑦スマートフォンや携帯電話などから申し込める	1	2	3
その他、希望する条件があれば自由にお書きください			

福祉施策や制度、サービスについてうかがいます

問 27 あなたは、次に挙げるような福祉にかかわる制度や言葉の中で、どれを知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 社会福祉協議会 | 2. 民生委員・児童委員 |
| 3. 成年後見制度 | 4. 地域福祉権利擁護事業 |
| 5. 市民後見人 | 6. ボランティアセンター |
| 7. 地域福祉推進拠点 | 8. 福祉避難所 |
| 9. 受験生チャレンジ支援貸付事業 | 10. 住居確保給付金 |
| 11. 生活福祉資金 | 12. ういずサービス（有償家事援助サービス） |
| 13. サロン活動 | 14. 思いやり駐車スペース |
| 15. 生活困窮者自立支援制度 | |

問 28 あなたにとって、福祉サービスや制度の仕組みはわかりやすいですか。

(○はひとつ)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. かなりわかりやすい | 2. まあわかりやすい | 3. ややわかりにくい |
| 4. かなりわかりにくい | 5. どちらともいえない | |

問 29 あなたは、今後福祉に関する講習や説明会などに参加したいと思いますか。

(○はひとつ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 参加したい | 2. 都合があれば参加したい |
| 3. 参加したいと思わない | 4. わからない |

問 30 あなたは、地域や福祉の情報を誰から得たいと思いますか。(○は2つまで)

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. 身内(家族・親族) | 2. 友人・知人、趣味やサークル活動の仲間 |
| 3. 近所や自治会の人 | 4. 職場の人 |
| 5. 市役所の人 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 7. 社会福祉協議会の人 | 8. ボランティアやNPO |
| 9. 医者や看護師、保健師 | 10. その他() |

問 31 あなたは、地域や福祉の情報をどのような方法で得たいと思いますか。

(○は2つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 市の広報や社会福祉協議会だより | 2. 回覧板 |
| 3. 新聞やテレビ、ラジオ、インターネット | 4. 新聞の折り込みチラシ |
| 5. 市のホームページ | 6. Twitter、Facebook、LINE など |
| 7. 市などのメールマガジン | 8. 直接訪問して教えてほしい |
| 9. その他() | 10. わからない |

◆「成年後見制度」ってなんだろう?◆

福祉・医療・介護サービスなどの手続きは複雑なものが多くですね。認知症や知的障害、精神障害などによって判断能力が低下し、様々な手続きや財産管理が難しくなったとき、その方の権利を守る人(成年後見人等)を家庭裁判所が選んで、法律的に支援していくのが成年後見制度です。成年後見人等には親族の方や、弁護士・司法書士・社会福祉士等の専門家、また一般市民の方が社会貢献的な精神で業務を担う市民後見人がいます。成年後見・あんしんサポートセンター八王子では、成年後見制度利用の相談や、成年後見人等の活動支援、市民後見人の養成を行っています。



問 32 福祉・保健サービスを充実させていくうえで、行政と住民の関係について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(○はひとつ)

1. これらを実施する責任は行政にあるので、住民は特に協力することはない
2. 行政の手の届きにくい課題については、住民が協力していくべきである
3. 行政も住民も協力し合い、ともに取り組むべきである
4. まず家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助すべきである
5. その他 ()
6. わからない

問 33 あなたは、あなたの住む地域に「地域福祉推進拠点」が設置された場合、どんな活動をしてみたいと考えますか。(○は2つまで)

1. 声かけなど見守り活動
2. ちょっとした買い物やゴミ出しの手伝いなど家事援助のボランティア活動
3. 地域での防災・防犯の取組み
4. 趣味の講座や散策会などイベントの企画・運営
5. サロンなどの集いの場の企画・運営
6. 学習会・講演会への参加
7. その他 ()

◆「地域福祉推進拠点」ってなんだろう?◆

声かけなどの見守りや、ちょっとした家事のお手伝いなど、地域福祉は皆さんの活動に支えられています。こうした活動が広がるよう支援しているのが、地域福祉推進拠点です。地域福祉の活動はさまざま。地域福祉推進拠点では、福祉についての学習会や懇談会の開催や、団体の立ち上げ支援、ボランティアコーディネートなども行っています。活動支援だけでなく、ちょっとした困りごとやどこに相談したら良いか分からない困りごとの相談受付もしていますので、お気軽にご利用下さい。



地震や災害があったときの対応等についてうかがいます

問 34 大規模災害等が発生した時、あなたは誰を頼りにしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 | 3. 友人・知人 |
| 4. 近所の人 | 5. 職場の人 | 6. 市の相談窓口 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 社会福祉協議会 | 9. ボランティア |
| 10. かかりつけ医 | 11. 高齢者あんしん相談センター | 12. 民間の電話相談 |
| 13. 警察 | 14. その他 () | |
| 15. 頼りにする人がいない | 16. 頼りにする必要はない | |

問 35 大規模災害等の備えとして、地域で支え合う仕組みは必要だと思いますか。

(○はひとつ)

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. かなり必要だと思う | 2. まあ必要だと思う | 3. あまり必要だと思わない |
| 4. 必要だと思わない | 5. どちらともいえない | |

問 36 大規模災害等の備えとして、災害時要援護者支援台帳*などの作成が求められています。地域で個人情報共有することは必要だと思いますか。

(○はひとつ)

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. かなり必要だと思う | 2. まあ必要だと思う | 3. あまり必要だと思わない |
| 4. 必要だと思わない | 5. どちらともいえない | |

*[災害時要援護者支援台帳]とは…重度の障害をお持ちの方や、ひとり暮らし高齢者の方などが、災害時に地域の中で避難支援を受けられるようにすることを目的として、町会・自治会、民生委員等の協力を得て、地域の方々が作成するものです。

問 37 あなたは、どのような災害ボランティアをしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 被災地に行き、泊まりながらまたは通って数日おこなった |
| 2. 被災地に行き、日帰りでおこなった |
| 3. 被災地には行っていないが、募金したことがある |
| 4. 被災地には行っていないが、物資を送ったことがある |
| 5. 特にしたことはない |

問 38 あなたは、災害ボランティアリーダー*として活動してみたいですか。

(○はひとつ)

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 活動してみたい | 2. 活動したくない | 3. わからない |
|------------|------------|----------|

*[災害ボランティアリーダー]とは…社会福祉協議会が開催する養成講座を受講し、市内で大規模災害が発生した場合、社会福祉協議会とともに災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営を行う担い手のことです。

生活が苦しくなった場合の支援についてうかがいます

問 39 生活に困窮している方への相談窓口が市役所(生活自立支援課)にあることを、あなたは知っていますか。(○はひとつ)

1. 知っていて、利用したことがある
2. 知っているが、利用したことはない
3. 知らなかった
4. 知らなかったが、利用してみたい

問 40 八王子市の生活困窮者自立支援制度では、生活困窮者に対して、次のような取組を実施していますが、生活困窮者に対する取組として重要だと思うものはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住居の確保のための家賃額を有期で支給
2. 生活の安定(社会的・経済的自立)のための就労支援
3. 一般就労に向けた基礎能力を習得する就労準備支援
4. 家計を立て直すためのアドバイス(計画)
5. 世帯の子どもの学習面・生活面の支援
6. その他()

◆「生活困窮者自立支援制度」をご存知ですか?◆

生活のこと、仕事のこと一人で悩んでいませんか。生活自立支援課ではこのようなご相談に対して、就労支援や家計支援などの自立に向けた支援を一緒に考えながら行っています。まずは気軽にご相談ください。

問 41 最後に、あなたが普段困っていることや、あなたが地域でやってみたい活動など、ご自由にお書きください。

質問は以上です。回答へのご協力、ありがとうございました。